

新型コロナウイルス感染防止対策の市民の皆さまへのお願い

令和3年8月14日

全国では、東京都など首都圏を中心に、感染力の強いデルタ株への置き換わりが進行し、昨日、新規感染者数が初めて2万人を超え、17の都府県で過去最多の感染者が確認されています。

鹿児島県内でも8月に入り、1日の感染者が初めて100人を超え、8月12日に154人、13日には158人と3日連続で過去最多を更新し、感染の拡大に歯止めがかからず医療体制が極めて厳しい状況にあります。

このような状況を踏まえ、鹿児島県は、8月13日に感染警戒基準を最も高い「ステージⅣ（爆発的拡大）」に引き上げ、8月31日までを期間とする県独自の「緊急事態宣言」を初めて発令しました。

感染警戒基準「ステージⅣ」という事態は、これまで経験したことのない極めて重大な局面を迎えたことになり、改めて「県外との不要不急の往来延期、中止」を改めて強く要請しており、夏休み、お盆は自宅で家族と過ごし、できるだけ人との接触を避けることが重要です。

このため、本市においても、鹿児島県の取扱いに準じて、公共施設の休館や利用の制限を行うこととしました。

全国的な感染の急拡大が続く中、感染拡大への強い危機感を持ち、市民の感染防止のための行動が必要です。

感染リスクの高い場面をできる限り避けるとともに、手洗いや手指消毒、マスクの着用、換気の徹底など、基本的な感染防止対策を徹底し、県外との不要不急の往来の中止・延期に御協力をお願いします。

市民が一丸となって、この難局を乗り越えるため、感染防止に向けた行動、冷静な行動、ご自身の健康・命を守り、大切なご家族を守る行動が必要となっておりますので、皆さまの御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

南九州市長 塗 木 弘 幸